

教育長	教育部長	課長	指導主事	課長補佐	主査	係	保存区分
							永・10 5・1

平成22年大口町教育委員会 9月定例会議

平成22年 9月24日

午前 9時30分 開 議

大口町中央公民館 2階 C会議室

議事日程

日程第1 委員長報告

日程第2 教育長報告

日程第3 議事録署名者の指名

日程第4 議 題

議案第40号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について

議案第41号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について

議案第42号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について

認定第9号 平成22年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について

日程第5 協議事項

(1) 明日の学校づくりについて

日程第6 連絡事項

(1) 行事予定について

日程第7 その他

出席委員

委員 長 丹羽 茂文
委員 吉田 哲也

職務代理者 丹羽 孝子
委員 服部 真由美

説明のため出席した者

教 育 長 長 屋 孝 成
生涯教育部参事兼
学校給食センター所長 鈴 木 一 夫
参 事 兼
生涯学習課長 松 浦 文 雄
学校教育課主幹
兼 指 導 主 事 加木屋 直 規
学校教育課主任 田 中 順 一

生涯教育部長 三 輪 恒 久
学 校 教 育 課 長 近 藤 孝 文
町立図書館長兼
歴史民俗資料館長 櫻 井 敬 章
学校教育課長補佐 松 井 宏 之

◎開会

○三輪生涯教育部長 皆さん、おはようございます。

吉田委員におかれましては、ちょっとおくれるという連絡が今入りました。

大変暑かった夏も終わりました、涼しい陽気を迎えることができるようになってまいりました。何か仕事に余計燃えるような気持ちでおりますが、ちょっとばてのところもありまして、なかなかそこまで入っていけないのが我々の職員の弱いところかなというふうに思っております。

本日は、定刻に御参集いただきましてありがとうございます。ただいまから大口町教育委員会の9月定例会を開催したいと思います。

開催に当たりまして、委員長より御報告をお願いいたします。

◎日程第1 委員長報告

○丹羽委員長 皆さん、改めましておはようございます。

報告事項ということではありませんが、今部長も言われましたように、暑さ寒さも彼岸までだと思っていたら、また20日の彼岸の日はむちゃくちゃ暑くて、ことしはいかんなど思っていたら、何か雨降り出して急に10度くらい下がりました、やっぱり暑さ寒さも彼岸までと昔の言ったとおりになって、でも部長の言われたようにちょっと体のだるさと心の怠け癖というのか、暑さにかましたところがちょこっと残っていますので、ちょっと気合い入れてやらないといけないかなとは思っているところです。きょうもスムーズな審議、よろしく申し上げます。

◎日程第2 教育長報告

○三輪生涯教育部長 ありがとうございます。

それでは、教育長の方から御報告申し上げます。

○長屋教育長 改めまして、おはようございます。

本当にきょうあたりは肌寒いような、そんな気候になりました。私も散歩しておったら、本当にヒガンバナがひゅっと知らないうちに出てきて、季節は移り変わっているんだな、そんな感じでおります。

前回以降のことではありますが、9月1日には教育委員会の評価報告書の方を議会の方に提出をしてきました。

それから9月2日から始まっておりました9月議会におきましては、教育委員会関係の件につきましては、教育委員会委員の任命ということで人事案件、それから一般質問の方では南小学校の建設についての進捗状況はどうかということと、それから義務教育の完全無償化すべき

をどう思うかというもの、そんな質問事項が出ておりました。

それから一昨日は、中学校の体育大会が無事終わりました。子供たち、生徒の動きを見ておきますと、本当に学校が大変落ちついてきてみんな一生懸命取り組んでいるなどという、そんな雰囲気を随所に感ずることができました。また、あすにつきましては小学校の運動会ということではありますが、委員さんには格別お骨折りをおかけしますがどうぞよろしく願いいたします。以上であります。

○三輪生涯教育部長 ありがとうございます。

レジュメの3番以降については、委員長の取り回しでよろしくお願ひしたいと思ひます。

私ちょっと設計の打ち合わせをこれから議員とやりますので、退席させていただくこととなりますけど、ひとつよろしくお願ひいたします。

じゃあ委員長、お願ひいたします。

(午前 9時33分)

◎日程第3 議事録署名者の指名

○丹羽委員長 じゃあ、議事録署名者の件からいきます。

本日は私と丹羽孝子委員でよろしくお願ひいたします。

◎日程第4 議 題

議案第40号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について

○丹羽委員長 それでは議題に入ります。

議案第40号の後援名義の使用許可について、説明をお願ひいたします。

○近藤学校教育課長 議案第40号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について。

別紙のとおり後援名義使用許可申請がありましたので、大口町教育委員会の議決を求める。
平成22年9月24日提出、大口町教育委員会教育長。

提案理由、この案を提出するのは、大口町教育委員会後援名義使用に関する要綱第3条により審査を求めるものであります。

使用許可申請書、平成22年9月9日。団体名、大口町スポーツ少年団代表者。

次の事項に対し、大口町教育委員会の後援名義の使用許可を申請します。

1. 名称、2010第19回ミズノワールドウィン大口町スポーツ少年団野球親善交流大会。2. 目的、青少年の健全な精神と健全な身体の育成に寄与し、教育の一環として地域の親善交流を図る。3. 内容、野球を通して各チームの交流を図り、ゲームをトーナメント形式で行う。4. 開催日時、平成22年10月17日午前8時より。開催場所、総合運動場ほか。参加料ですけど、

8,000円。主催は大口町スポーツ少年団。参加人員は約800人を予定してみえます。

主催者の経歴、平成8年からスポーツ少年団を発足してみえます。後援者名、過去の主な後援者につきましては、記載のとおりであります。

1枚お開きください。

今回の予算書ということで掲示させていただきました。収入の部が参加費並びに宣伝広告料として、合計49万8,000円。支出が冊子代、審判代、参加費、消耗品ということで、同じく49万8,000円であります。

ちなみに平成21年度につきましては、36チームが参加してみえます。

1枚お開きください。

今回の開催要項を添付させていただきました。会期につきましては、先ほど言いました10月17日に開会式が行われ、23日土曜日、30日土曜日ということで3日開催されます。それぞれ10月23日、10月30日、11月6日に予備日を設けてみます。

それから、2、3枚後には今回の大会役員の方と、先ほど言いました平成21年度の参加チームを掲載させていただきました。

なお、最後には、昨年も申請をいただいておりますので、許可の通知書の案を添付させていただきました。よろしく願いいたします。以上です。

○丹羽委員長 毎年のスポ少のミズノの主管の交流大会ですけど、何か御質問ありますか。

(発言する者なし)

○丹羽委員長 異議がございませんので、使用許可については認めます。

議案第41号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について

○丹羽委員長 じゃあ、その次の41号の後援名義の使用許可について、御説明をお願いします。

○近藤学校教育課長 議案第41号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について。

別紙のとおり後援名義使用許可申請がありましたので、大口町教育委員会の議決を求める。
平成22年9月24日提出、大口町教育委員会教育長。

提案理由、この案を提出するのは、大口町教育委員会後援名義使用に関する要綱第3条により審査を求めるものであります。

1枚お開きください。

後援名義使用許可申請書、平成22年9月9日。団体名、NPO法人ウィル大口スポーツクラブ代表者。

次の事項に対し、大口町教育委員会の後援名義の使用許可を申請します。

1. 名称、第2回ウィル大口スポーツフェスタ。2. 目的、大口町におけるスポーツの普及

と健康増進。3. 内容、①親子ふれあいスポーツ教室、②チャレンジスポーツ。③体力測定・栄養相談コーナー。開催日時、平成22年10月31日日曜日。開催場所、大口町総合運動場並びに管理棟であります。主催、特定非営利活動法人ウィル大ロススポーツクラブ。参加人数につきましては2,000名を予定してみえます。後援者予定といたしまして、記載のとおりであります。

1枚お開きください。

今回の第2回フェスタの収支表を添付させていただきました。収入といたしまして、地域貢献事業のクラブ事業費として31万円が収入。支出が人件費、雑費、広告費、備品等で31万円予定してみえます。

それから次のページですけど、今回広報で御案内させていただいてみえます第2回のウィル大ロススポーツフェスタのチラシを添付させていただきました。

最後には、使用許可通知書の案を添付させていただきましたので、よろしく願いいたします。以上です。

○丹羽委員長 2回目ですね。

何か御質問、御意見ありますか。

これは教育委員会は後援するだけで、松浦課長のところで応援するとかそういうのはないですね。応援はやっぱりあるんですか。

○松浦参事兼生涯学習課長 特に何とっては聞いていないですけど、うちの職員が1人、2人は行って道具を並べたり、それぐらいですかね。特別行って何か手伝うということは。

○丹羽委員長 全部ウィルの方で。

○松浦参事兼生涯学習課長 ほとんど全部ウィルさんでやっていただいております。

体育指導員が協力依頼を受けていますので、体育指導員さんですね、15名の。

○丹羽委員長 それで、協力、大口町体育指導員となっているんですね。

何かほかにありますか。いいですか。

○丹羽職務代理者 第2回ということで昨年も報告があったかと思うんですが、ちょっと覚えていないので教えていただきたいんですが、昨年の参加人数は何名ぐらい、今回は2,000名と書いてあるんですが、去年はどれぐらいですか。

○田中学校教育課主任 ちょっと確認をしてきます。

○丹羽委員長 そのほかにありますか。いいですか。

じゃあ、去年の報告というか、どんな感じでしたかというのは後で報告していただくということで。

後援名義の使用許可についてはよろしいですか。

(発言する者なし)

○丹羽委員長 じゃあ、41号の後援名義の使用許可については承認いたします。

議案第42号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について

○丹羽委員長 それでは42号の後援名義の使用許可について、説明してください。

○近藤学校教育課長 議案第42号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について。

別紙のとおり後援名義使用許可申請がありましたので、大口町教育委員会の議決を求める。
平成22年9月24日提出、大口町教育委員会教育長。

提案理由、この案を提出するのは、大口町教育委員会後援名義使用に関する要綱第3条により審査を求めるものであります。

1枚お開きください。

使用許可申請書、平成22年9月16日。団体名、私学をよくする愛知父母懇談会代表者。

次の事項に対し、教育委員会の後援名義の使用許可を申請します。

1. 名称、県民文化大祭典2010。2. 目的、地域・家庭・学校が協力し合うことをもって、愛知県における教育の振興に寄与する。3. 内容、1. 記念式典、2. 教育講演会、3. 模擬店・バザー、4. ほかに計画をしてみえます。開催日時、平成22年11月14日日曜日、午後0時から午後4時まで。開催場所が滝学園滝中学高等学校で行われます。6. 入場料等につきましては大人が1,000円。中高生が500円の運営協力券を普及し、財源とする。7. 主催、県民文化大祭典2010中央実行委員会、私学をよくする愛知父母懇談会、県高校生フェスティバル実行委員会、愛知市民教育ネット、県私立学校教職員組合連合。参加人員、約600人。9. 主催者の経歴、それから10の後援者名、11の過去の主な後援者名につきましては記載のとおりであります。

1枚お開きください。

今回の2010の実行委員会の体制を提示させていただきました。

続きまして、次のページですけど、今回の2010の会場の一覧ということで、それぞれ1番から14番まで行われます。今回の申請につきましては22番の11月14日日曜日、江南地区の滝中学高校で行われます式典に対する後援名義であります。

それから、次のページですけど、今回の収支予算書。全体の収支予算書を添付させていただきました。収入合計が3,800万円。支出の合計が同じく3,800万円を予定してみえます。

それから最後に、使用許可通知書の案を添付させていただきました。

それからお手元の方にチラシが行っておるかと思えますけど、今回の2010のフェスティバルのチラシを添付させていただきました。あけていただきますと、中ほどに江南地区の行事の案内が載っておりまして、講演者といたしまして、岩倉市の教育委員さんであります内藤洋子さ

んの講演が同校で行われます。以上です。よろしくお願いいたします。

○丹羽委員長 何か御質問ありますか。

私学の高校の授業料というのはどうなるんですか。

○近藤学校教育課長 説明させていただきます。

私学助成につきましては、公立高校の助成との兼ね合いがありますので、最低が、公立高校の授業料並みの9,900円掛ける12ヵ月分ほどの私立高等学校生も保障はされます。それで今まで町の方、ほかの市町もそうなんですけど、市町村単独で私学助成の補助金の一部の補助を行ってきました。4段階の階層があります。大口町の場合ですと、所得に応じて上から3万2,000円、2万円、1万6,000円、1万円の年額補助を行っておりますけど、今回も私学助成が国並びに県を通じて行われるのと平行しながら大口町も単独で行うということでもあります。

一番経済的な負担の大きい御家庭に対しては、高校へ納める年額の授業料から、国・県費から行われる援助費、その差額分だけは町費をもって支払おうということでもあります。ですから、経済的な負担の大きい家庭に対しては、約16件ほどになるかと思っておりますけど、その家庭さんに対しては町の上乗せをしていこうと思っております。それから、以下の1万6,000円、1万円の世帯については、例年どおりその所得に応じて授業料の補助を行っていく予定であります。以上です。

○丹羽委員長 一番これ、おしりに載っているんですね。

○近藤学校教育課長 載っています。

ですから、この甲Ⅰが38万2,800円なんですね。そうすると、例えば年間授業料が39万円払ってみえる家庭であれば、その差額に対して7,200円を町費でお支払いしようという計画であります。その甲Ⅰ、甲Ⅱにつきましては、今言いました年間授業料と授業料直接助成の差額を払っていこうということです。それから乙Ⅰ、乙Ⅱにつきましては、所得に応じて1万6,000円、1万円という形で助成していこうということでもあります。その他につきましては所得が大きい方ですので、その方については町の単独の補助がないということでもあります。

ちなみに近隣市町村で見ると、江南市は市単独の助成制度は廃止されました。岩倉、犬山、扶桑につきましては維持をしていくということでもあります。

○丹羽委員長 私学の高校の授業料もピンからキリだと思ってしまうんですけども、大体年間で幾らぐらいかかるものなんですか。

○近藤学校教育課長 授業料の平均が3万2,300円ぐらいです。授業料プラス毎月PTA会費とか、それから何かの形で四、五千円払ってみえます、毎月毎月。

○丹羽委員長 4万円ぐらいかかるということですか。

○近藤学校教育課長 4万円ほどは行ってないと思っておりますけど、3万七、八千円という形で負担

はしてみえます。

○丹羽委員長 そうすると、結構助成は出ているんだね。

何かありますか、ほかに。

愛知県はやっているんだけど、各県全部こんなことやっているんですか。

○長屋教育長 これに類したことはやっているんじゃないですか。愛知県だけじゃないです。

○吉田委員 愛知県は学校が多いでしょう。

○長屋教育長 それでも私立高校は少ないんじゃない。東京に比べると。

○吉田委員 東京に比べるといかんけど、周り静岡とか三重とか。

○丹羽委員長 後援名義の使用許可については異存ございませんね。

(発言する者なし)

○丹羽委員長 じゃあ、42号の後援名義の使用許可については承認いたします。

さっきの。

○田中学校教育課主任 それでは、順次報告します。

フェスタの参加人数ですけれども、こちらの案内の方は2,000名程度に配っているそうなんですけれども、1,000名程度が参加いただけているんじゃないかというお話でした。

○丹羽委員長 わかりました。

認定第9号 平成22年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について

○丹羽委員長 じゃあ、議案は以上3議案終わりました、次は認定第9号の説明をお願いいたします。

○近藤学校教育課長 認定第9号 平成22年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について。

別紙の者を平成22年度要保護及び準要保護児童生徒に認定したいので、大口町教育委員会の認定を求める。平成22年9月24日提出、大口町教育委員会教育長。

提案理由、この案を提出するのは、大口町就学援助費事務取扱要綱第2条により認定を求めるものであります。

今回5件追加させていただきました。小学校が2名、それから中学校が3名ということで、いずれも申請理由につきましては、児童扶養手当受給によるものでありますのでよろしく願いいたします。

○丹羽委員長 よろしいですか。

これについてはわかりました。認定については認定をいたします。

以上で議題を終わります。

◎日程第5 協議事項

○丹羽委員長 5の協議事項、(1)明日の学校づくりについて、お願いします。

○近藤学校教育課長 南小学校建設の現時点について御報告させていただきます。

9月議会でも一般質問がありまして、今計画中の屋内運動場の位置は決定されておるんですけど、深さですね。当初は、西側の道路よりも15センチほど下げるといってお話が進んできておるわけです。そのことについて、避難所として道路よりも低いのはいかがなものかという御質問がありました。それをもって現在、先ほど部長が言いましたように調整をしております。西側の道路とプラ・マイゼロぐらいのところに体育館のフロアの位置を持ってこようかというふうに変更というか、できたらなというふうには考えてはおります。それが南小学校の現況でありまして、27日、週明けの月曜日に特別委員会の方を持っていただいて、そのときに最終的にうちの考え方も含めて今言いました案でやっていけたらなというふうには考えております。前回の教育委員会の折に、資料をお渡しするようなことを言いましたけど、もう1回待ってください。次回にお渡しをさせていただきますのでよろしく願いいたします。

それから西小学校の屋上防水工事につきましては、無事夏休み内に終わりました。それから耐震補強工事につきましては、現在足場が組んだままでありますから、あしたの運動会に行っていたくときに、足場から見られないかもしれませんが、今月中に、9月30日に足場を解体ということで、10月に入ったらきれいな校舎ができるかと思っておりますのでよろしく願いいたします。

以上、南小学校、西小学校の現況について御報告させていただきました。

○丹羽委員長 今の御報告ありましたけど、何か御質問はいいですか。

(発言する者なし)

○丹羽委員長 じゃあ、明日の学校づくりについての報告は終わります。

◎日程第6 連絡事項

○丹羽委員長 6の連絡事項の行事予定について、お願いいたします。

○松井学校教育課長補佐 お手元の予定表をごらんください。

10月1日金曜日になりますが、教育委員さんの辞令交付式が8時40分から公室の方で行われますので、できましたら5分ぐらい前に御集合をよろしく願いいたします。それが終わりましたから教育委員会の臨時会が開催されますのでお願いいたします。

3日に町民体育祭が行われます。6日が学校連絡会議、7日が事務協の学校訪問で北小をお願いいたします。あと9日になりますが、中学校の管内駅伝大会。

○丹羽委員長 ちょっと途中で挟むんですけど、北小学校訪問は、加木屋先生、時間わかります

か。

○加木屋学校教育課主幹兼指導主事 ちょっとまだ後期分が上がってきていないのですが、集合時刻については以前お渡しをしましたが。

○丹羽委員長 9時15分に北小ですね。途中で挟みましてすみません。進めてください。

○松井学校教育課長補佐 続いて14日木曜日になります。教育委員会の学校訪問ということで、こちらの方もお手元の資料が行っていると思います。9時にこちらの方に集合していただきまして、こちらの方で車で順次回っていくという形をお願いをしたいと思います。

裏面にまいりまして、20日水曜日、丹葉地方教育事務協議会幹事会。22日が文教福祉常任委員会協議会、25日が事務協の学校訪問で大口中学校、26日火曜日、丹葉地方教育事務協議会、28日は議会運営委員会並びに全員協議会。後ほど御検討お願いしますが、29日に教育委員会定例会を予定しております。

11月に入りまして、4日が学校連絡会、6日から7日がふれあいまつりになります。裏面にまいりまして、18日木曜日、文教福祉常任委員会協議会、24日が教育委員会定例会を予定しております。25日、議会運営委員会並びに全員協議会、26日は就学指導委員会、30日より12月定例議会が行われる予定になっております。

行事予定としては以上になります。

○丹羽委員長 これ今の11月26日の就学指導委員会は、教育委員長が出席のやつですね。今決まっていないから丸打ってないだけですね。

○近藤学校教育課長 そうですね。

○丹羽委員長 じゃあ、10月1日の朝はよろしく願いいたします。それと、仮に決まっている29日金曜日の10月の教育委員会定例会はこれでよろしいですか、この日程で。

(発言する者なし)

○丹羽委員長 じゃあ、この日程でお願いします。

あと行事予定について質問ありますか。

○櫻井町立図書館長兼歴史民俗資料館長 すみません。ちょっとここに漏れていますが、10月31日ですが、小口城址の方で伝統芸能発表会を行いたいと思います。午前中です。よろしく願いいたします。

○丹羽委員長 そこでやるのですか、小口城址で。

○櫻井町立図書館長兼歴史民俗資料館長 はい。

○丹羽委員長 ということは、雨天取りやめとか。

○櫻井町立図書館長兼歴史民俗資料館長 そうです。雨天は取りやめです。

○丹羽委員長 あとは、何かスケジュールの追加はありますか。

(発言する者なし)

○丹羽委員長 じゃあ、行事予定については終わりました、その他お願いします。

◎日程第7 その他

○近藤学校教育課長 隔年実施となっております教育委員さんの研修の件ですけど、夏前ぐらいに一度御提案させていただいて、これはというところがありましたらということでしたけど、声がなかったもんですから、事務局の方で勝手にではないですけど決めさせていただいておりますので、よろしくお願いします。

大口中学校が今、学校の施設開放、教室の開放というのを計画してみえます。そういうことに対して先進地の視察ということで東京方面を予定しております。生涯学習課長さんとともに日程調整をしながら、11月の半ばごろに実施できたらなと思っております。また、日程調整の際にはお電話で確認させていただきますけど、よろしくお願いいたします。

以前お声がありましたように、日帰りですさせていただきます。ちょっと強行かもしれませんが、2時間ほど新幹線に揺られて現場へ行ってという話になるかと思いますが、よろしくお願いいたします。

○丹羽委員長 もう場所は決まっているんですか。

○近藤学校教育課長 いえ、まだ決まっていません。でも、杉並が結構やってみえますよね。

○丹羽委員長 あそこですか、地域生活支援事業が進んでみえるところの。

○近藤学校教育課長 それか横浜あたりも結構やってみえます。どこかというのは、まだわかりませんので。

○丹羽委員長 じゃあ大体向こうの方へ行くということですね。

○近藤学校教育課長 そうですね。

○松浦参事兼生涯学習課長 ほかにどこかいい先進地を御存じなら言っていただければ……。

○長屋教育長 前に吉田委員さんから海陽中学はどうかということでお聞きしておりましたが、海陽中学は近いですし、機会があればまたいつでも行けるので。

11月15、16、17日あたりのところで、相手のあることですので、相手がうんと言わんとできません。そこら辺でいいですか。

○近藤学校教育課長 一度調整させていただきますので、よろしくお願いいたします。

○丹羽委員長 ちょうどそれを聞こうと思っていたところです。その他、最後に、どこか行くんじゃないんですかと言おうと思ったんですが、先に課長に言われまして。

あと、その他ございませんね。

(発言する者なし)

○丹羽委員長 わかりました。9月の定例会議、以上で終わらせていただきます。どうも御苦勞さまでした。

(午前10時15分)

上記会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

委 員 長

委 員